

お知らせ



公正取引室では、公正取引委員会の消費者行政に一般消費者の意見を反映させるため、また、公正取引委員会の仕事に消費者の立場から協力していただくため、平成16年度の消費者モニターを募集しています。

消費者モニターになられた方には、年2回の研修会への出席、公正取引委員会が行う調査への協力、独占禁止法や景品表示法に違反すると思われる情報の公正取引委員会への提供、公正取引委員会が行う消費者行政に関する意見や要望の提出などの仕事をしていただきますが、これらの仕事を行っていただく際に、専門的な知識や特別な資格は一切必要ありません。一般的の消費者の方であれば、どなたでも御協力いただける内容の仕事です。

公正取引委員会が行う業務や消費者行政に関心のある方は、どうぞ気軽に御応募ください。

なお、平成16年度の募集要領は下記のとあります。

記

○應募資格

沖縄県内に居住する20歳以上の消費者

○募集人数

18名

○任 期

平成16年4月から平成17年3月までの1年間

○ 謝 金

1万2千円(上限)

○応募方法

官製はがきにて

○応募期間

平成16年1月5日から

(締切日当日)

## 問い合わせ先

沖繩總督事

電 話  
098-863-2243

○ 应 慕 先

元900-8530

那霸市前島2-21-13

沖縄総合事務局総務部 公正取引室

(裏面)

平成十五年の入域観光客数が五百万人を突破し、過去最高の五百八万四千七百人となつたそうです。県は平成十六年の目標入域観光客数を五百二十五万人としました。

沖縄が本土復帰した年、昭和四十七年の入域観光客数は四十四万四千人でしたので、目標が達成されれば、約十二倍の人が沖縄を訪れることになります。

一月六日に発売された週刊誌に内閣府政府広報室が政府広報として、沖縄観光の特集記事を掲載しました。

やんばるの森や離島などの沖縄の自然、首里城や沖縄美ら海水族館などの観光施設、音楽や郷土料理などの沖縄独特の文化について、カラー写真をふんだんに使い鮮やかな色彩で紹介しており、「たくさん的人に沖縄に行ってみたいな」と思っていただけれどと思ひます。

今月号の特集では、平成十六年度の内閣府沖縄関係予算の概要を掲載し、観光リゾート産業の振興をはじめとする自立型経済の構築に向けた施策・事業の予算などについて主なポイントを紹介しています。

局報 群星 1月号  
平成16年1月発行 通巻第291号  
編集・発行 内閣府沖縄総合事務局総務部総務課  
〒900-8530  
沖縄県那覇市前島2-21-7  
TEL 098-866-0031・0041(代表)  
FAX 098-869-6656  
ホームページ URL:<http://www.ogb.cao.go.jp>  
E-mail アドレス:koho@ogb.cao.go.jp

局報「群星（むりぶし）」群星（むりぶし）とは、沖縄の方言で「昂（すばる）」のことです。それは、あたかも広大な海域に点在する数多くの島々から成る沖縄を象徴しています。また、群星は沖縄の真上を運行してきました。局報「群星」も沖縄の発展の指針となり、県民に親しまれるようとの願いを込めて命名したもののです。